

I 平成7年国勢調査結果の概要

1 全国の人口

全国の人口は1億2,557万人、世界で8番目

平成7年国勢調査による10月1日現在の全国の人口は1億2,557万人であった。

国際連合の推計によると、平成7年(1995年)の年央における世界の人口は57.2億人で、日本の人口はその2.2%を占めている。同推計による各国の人口を見ると、中国が12.2億人で最も多く、以下、インド(9.4億人)、アメリカ合衆国(2.6億人)、インドネシア(2.0億人)、ブラジル(1.6億人)、ロシア(1.5億人)、パキスタン(1.4億人)と続いており、日本の人口はこれらの国に次いで8番目となっている。(表1)

平成2年~7年の人口増加率は、出生率の低下を反映して、1.6%と戦後最低となっている。(表2, 図1)

表1 世界各国の人口—上位10か国(1995年)

国名	人口 (100万人)	世界人口 に占める 割合(%)
順位		
世界	5,716	100.0
1 中国	1,221	21.4
2 インド	936	16.4
3 アメリカ合衆国	263	4.6
4 インドネシア	198	3.5
5 ブラジル	162	2.8
6 ロシア	147	2.6
7 パキスタン	140	2.5
8 日本	126	2.2
9 バングラデシュ	120	2.1
10 ナイジェリア	112	2.0

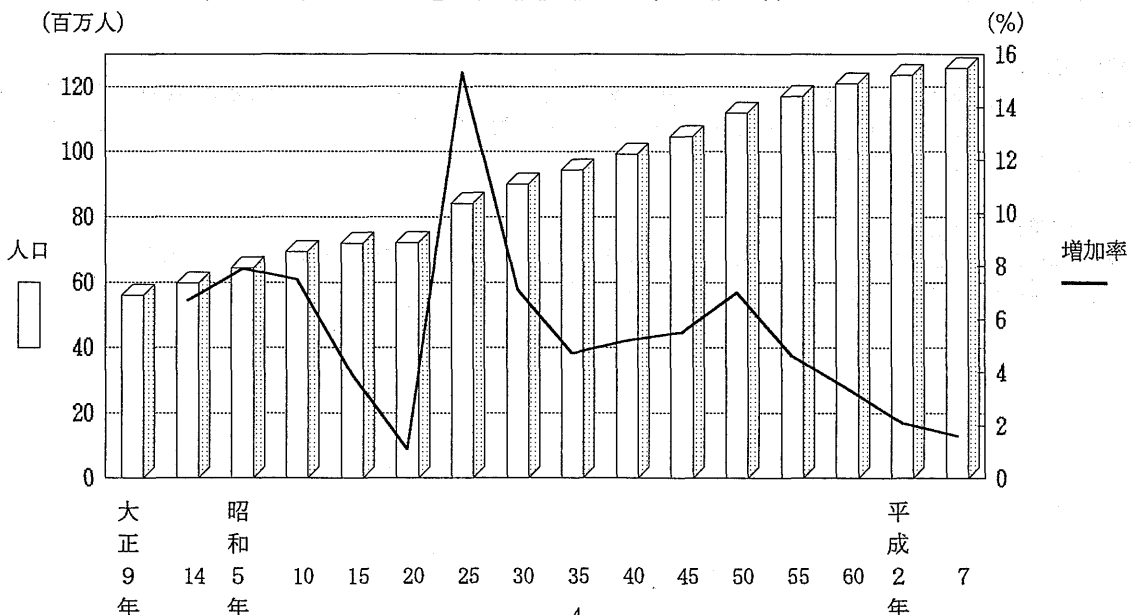
表2 我が国の人口の推移(大正9年~平成7年)

年次	人口(千人)	5年間の人口増加	
		増加数(千人)	増加率(%)
大正 9年	55,963	—	—
14	59,737	3,774	6.7
昭和 5年	64,450	4,713	7.9
10	69,254	4,804	7.5
15	71,933	2,679	3.9
20	72,147	780	1.1
25	84,115	11,052	15.3
30	90,077	5,959	7.1
35	94,302	4,225	4.7
40	99,209	4,908	5.2
45	104,665	5,455	5.5
50	111,940	7,274	7.0
55	117,060	5,121	4.6
60	121,049	3,989	3.4
平成 2年	123,611	2,562	2.1
7	125,569	1,957	1.6

資料: United Nations, "World Population Prospects, 1994"による1995年央の中位推計値。
ただし、日本は国勢調査の結果による。

資料: 国勢調査の結果による。ただし、昭和20年は昭和20年人口調査の結果による。

図1 日本の人口及び増加率の推移(大正9年~平成7年)



2 都道府県別人口

三重県の人口は184万人、全国で23番目

都道府県別人口では、東京都が1,177万人でもっとも多く、以下大阪府(880万人)、神奈川県(825万人)、愛知県(687万人)、埼玉県(676万人)、千葉県(580万人)、北海道(569万人)、兵庫県(540万人)、福岡県(493万人)、静岡県(374万人)と続いている。(図2)

三重県の人口は、184万人で全国で23番目、増加率は2.7%で全国順位10番目の高い伸びとなっている。(表3、表4)

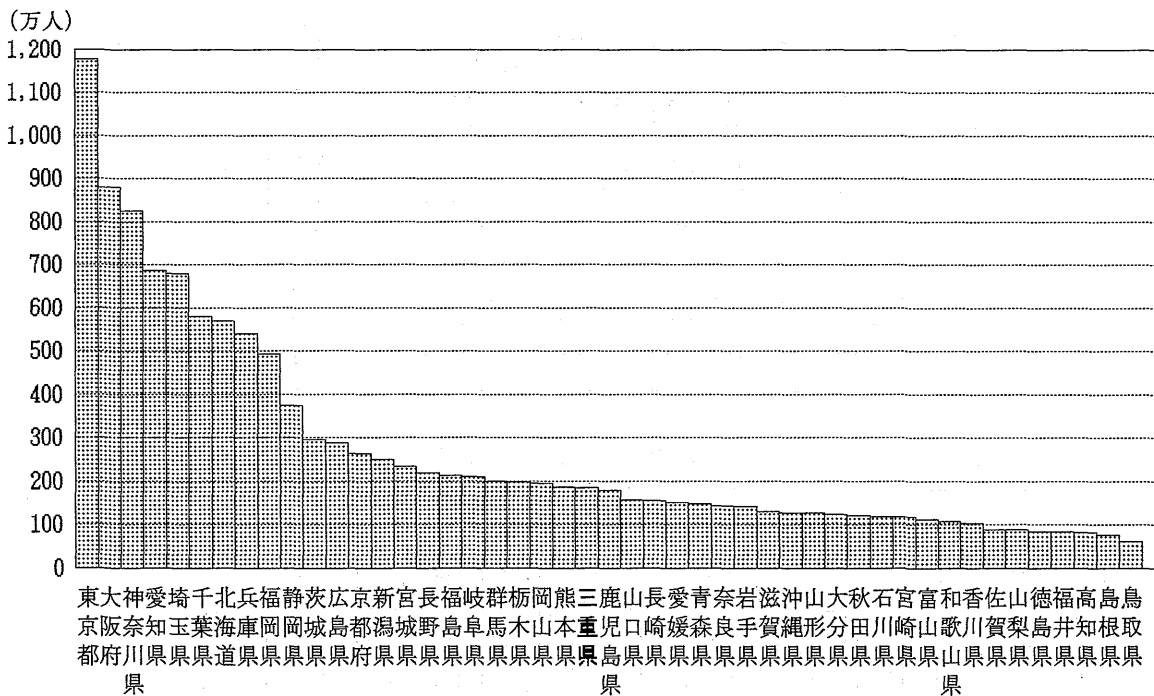
表3 人口150万人以上200万人未満の県

平成7年順位	県名	人口(人)	平成2年順位
20	栃木県	1,984,500	20
21	岡山県	1,951,159	21
22	熊本県	1,859,774	22
23	三重県	1,841,507	24
24	鹿児島県	1,794,276	23
25	山口県	1,555,538	25
26	長崎県	1,545,045	26
27	愛媛県	1,506,598	27

表4 5年間の人口増加率が全国値(1.6%)より高い県

順位	県名	増加率(%)	順位	県名	増加率(%)
1	埼玉県	5.5	11	愛知県	2.7
2	滋賀県	5.3	12	栃木県	2.6
3	千葉県	4.4	13	福岡県	2.5
4	沖縄県	4.2	14	群馬県	1.9
5	奈良県	4.0	15	静岡県	1.8
6	茨城県	3.9	16	長野県	1.7
7	宮城県	3.6	17	岐阜県	1.6
8	山梨県	3.4			
9	神奈川県	3.3			
10	三重県	2.7			

図2 都道府県別人口(平成7年)



3 三重県の人口

(1) 人口

— 三重県の人口は1,841,507人 —

平成7年10月1日現在の三重県の人口は1,841,507人で全国総人口125,568,504人の1.5%を占めている。全国順位では前回(平成2年)は第24位であったが、今回鹿児島県を抜き47都道府県中第23位となった。(表3)

(2) 人口密度

— 人口密度は1km²当たり319人 —

平成6年10月1日現在の三重県の面積は5,774.52km²で、これにより三重県の人口密度は1km²当たり319人となった。

(3) 人口の推移

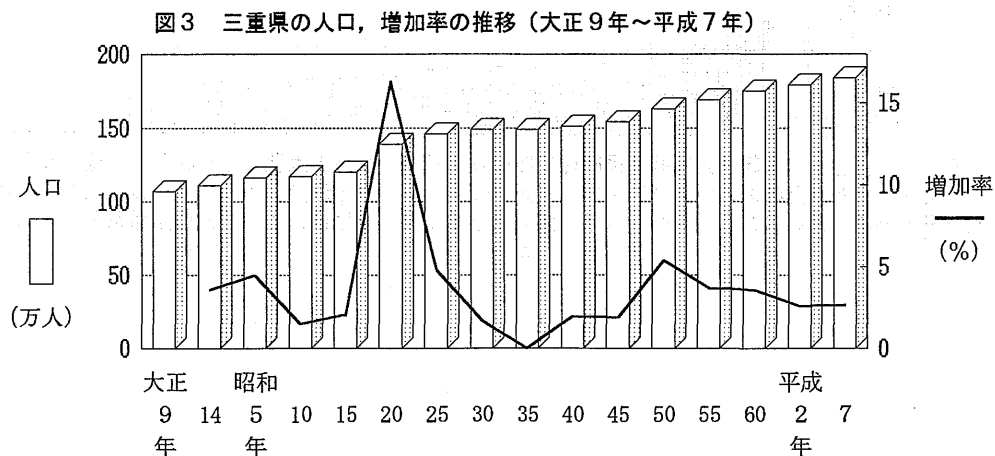
— 人口増加率上昇に転じる —

三重県の人口は、平成2年からの5年間に2.7%(48,993人)増加した。昭和60年から平成2年の5年間の増加率2.6%より0.1ポイントの上昇となり、低下傾向にあった増加率がわずかながら上昇に転じた。

第1回国勢調査の行われた大正9年には106万9千人であった三重県の人口はこの75年間に1.72倍となった。(表5, 図3)

表5 三重県の人口の推移(大正9年~平成7年)

年次	人口(人)			5年間の人口増加	
	総数	男	女	増加数	増加率(%)
大正 9年	1,069,270	525,957	543,313	—	—
14	1,107,692	544,752	562,940	38,422	3.6
昭和 5	1,157,407	571,000	586,407	49,715	4.5
10	1,174,595	572,356	602,239	17,188	1.5
15	1,198,783	585,427	613,356	24,188	2.1
20	1,394,286	646,954	747,332	195,503	16.3
25	1,461,197	704,805	756,392	66,911	4.8
30	1,485,582	717,819	767,763	24,385	1.7
35	1,485,054	716,715	768,339	- 528	- 0.0
40	1,514,467	727,802	786,665	29,413	2.0
45	1,543,083	742,461	800,622	28,616	1.9
50	1,626,002	787,280	838,722	82,919	5.4
55	1,686,936	817,578	869,358	60,934	3.7
60	1,747,311	847,420	899,891	60,375	3.6
平成 2	1,792,514	869,515	922,999	45,203	2.6
7	1,841,507	894,083	947,424	48,993	2.7



(4) 自然増加・社会増加

—— 社会増加が自然増加を上回る。 ——

人口動態統計（三重県月別人口調査）によると、平成2年～平成7年の自然増加数（出生数から死亡数を差し引いた数「届出による集計」）は18,091人で率にして1.0%であった。

自然増加率は、第2次ベビーブームを含む昭和45年～50年には5.0%と高率を示していたが、その後は昭和50年～55年3.5%、昭和55年～60年2.5%、昭和60年～平成2年1.7%と低下を続け、平成2年～7年においても1.0%とさらに低下しており、出生率の低下に伴って自然増加率も低下を続けている。

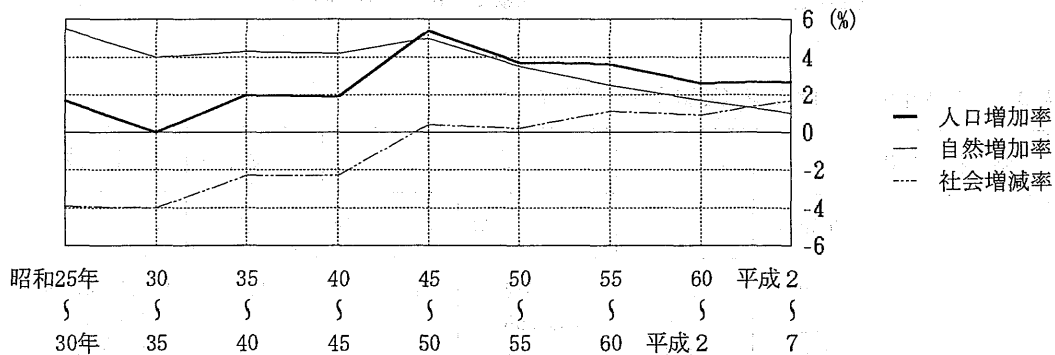
一方、平成2年～7年の5年間の人口増加数（48,993人）から自然増加数（18,091人）を差し引いて求めた社会増加数は、30,902人で、率にして1.7%となった。

社会増減率は、昭和25年～45年の各5年間はいずれも社会減少であったが、昭和45年～50年には0.4%の社会増加に転じ、昭和50年～60年1.1%、昭和60年～平成2年0.9%、平成2年～7年は1.7%と増加率は上昇し、戦後始めて社会増加率が自然増加率を上回った。（表6、図4）

表6 三重県人口の自然増加及び社会増減（昭和25年～平成7年）

年次	自然増加数	社会増減数	人口増減数	自然増加率	社会増減率	人口増減率
昭和25年～30年	80,796人	-56,411人	24,385人	5.5%	-3.9%	1.7%
30年～35年	59,250	-59,778	-528	4.0	-4.0	-0.0
35年～40年	64,128	-34,715	29,413	4.3	-2.3	2.0
40年～45年	63,346	-34,730	28,616	4.2	-2.3	1.9
45年～50年	76,818	6,101	82,919	5.0	0.4	5.4
50年～55年	57,004	3,930	60,934	3.5	0.2	3.7
55年～60年	41,491	18,884	60,375	2.5	1.1	3.6
60年～平成2年	29,171	16,032	45,203	1.7	0.9	2.6
平成2年～7年	18,091	30,902	48,993	1.0	1.7	2.7

図4 三重県人口の自然増加率及び社会増加率



(5) 人口重心

—— 人口重心北へ682m移動 ——

平成7年10月1日の市町村別人口に基づく三重県の人口重心は、北緯34度43分11秒、東経136度31分28秒となり、この位置は津市中河原付近である。

人口重心は、人口の地域分布を集約するものであり、ある範囲の地域を1つの平面とみなし、その上に分布しているそれぞれの人がおなじ重さを持つと仮定した場合のこの平面を支える点のことである。

平成2年の人口重心が北緯34度42分49秒、東経136度31分30秒であったので、この5年間に、西へ48m、北へ680m、直線距離にして682m移動したことになる。（表7）

なお、三重県の人口重心は、各市町村役場の位置に、各市町村の人口重心があるものと仮定して計算した。

また、全国の人口重心は、35度37分01秒、東経136度58分06秒、岐阜県上郡美並村長良川鉄道半在駅の東約1,825mの位置である。

表7 三重県の人口重心

	北緯	東経	大体の位置
平成2年	34度42分49秒	136度31分30秒	津市・海岸町付近
7年	34度43分11秒	136度31分28秒	津市・中河原付近
移動距離	北680m	西48m	